本校の紹介

本校は、昭和４９年、隣接する国立岡山療養所（現独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター）の入院生を対象とした県下唯一の病弱養護学校として開校しました。その後、療養所内に重症心身障害児のための派遣学級が設置され、昭和５４年には訪問教育が開始されました。平成８年には肢体不自由部門が併設され、病弱部・派遣学級・肢体不自由部・訪問教育を有する全国でも数少ない複合的な養護学校となりました。平成２２年度より校名が「早島支援学校」に変更になりました。

本校では、「希望（あかるく）」「友愛（なかよく）」「自立（いきいきと）」の校訓のもとに、児童生徒一人一人が個性を生かし、主体的に生きる力を身に付けて、社会に参加できることをめざして頑張っています。

ホームページ　http://www.hayasima.okayama-c.ed.jp/hayayo.htm

病弱部

病気のために学校を欠席しがちな児童生徒が、病気を治しながら学習できる学部です。症状に応じた健康回復・安定、学習空白の補充など、個に応じた学習をしています。入院生に加え平成６年からは自宅からの通学生も受け入れています。

派遣学級

南岡山医療センター内の重症心身障害児(者)病棟(つくし病棟)に設置された学級です。一人一人の障害の状態や発達に合わせて、身体の健康や感覚・運動機能の改善、コミュニケーション能力の向上などをめざした学習をしています。

肢体不自由部

一人一人の障害や発達に合わせた教科の学習や、健康、運動・動作、コミュニケーション、感覚機能の改善をねらいとした自立活動の学習をしています。給食は実態に合った方法と内容で行っています。保護者の送迎や車いすのまま乗降できるスクールバスで通学しています。

訪問教育

障害のために通学が困難な児童生徒に対して、家庭等を訪問して教育を行います。一人一人の障害の状態に合わせて、身体の健康、運動・動作、意思の伝達、また、必要に応じて教科の学習などもしています。スクーリングとして、学校での集団学習も行っています。

岡山県立早島支援学校　平成３０年度　第１回学校公開参加申込書

所属所校・園	（TEL　　－　　－　　）

☆希望の箇所を〇でかこんでください。

職名・保護者、参加児童・生徒	氏　　名	授業参観及び部別説明会の希望部	教育相談の希望	駐車場の利用
		・病弱部　・肢体不自由部　・派遣学級　・訪問教育	有・無	有・無
		・病弱部　・肢体不自由部　・派遣学級　・訪問教育	有・無	有・無
		・病弱部　・肢体不自由部　・派遣学級　・訪問教育	有・無	有・無
		・病弱部　・肢体不自由部　・派遣学級　・訪問教育	有・無	有・無

相談内容について（教育相談希望の方のみ）

相談者	氏名		所属所校・園	
	住所		電話	
相談対象者	（　自宅　保･幼　認定こ　小　中　高　特　）　第　　学年　男・女 （ふりがな） 児童生徒氏名【　　】　病名、障害名【　　】			
	相談内容			